



設立趣意書

1 設立の目的

川崎市は、県下第一位の工業都市で、京浜工業地帯の中核を為しその工場の数は1,425(36年7月現在)に達している。しかして、これ等諸工場の輸送需要に対し即応し得る輸送力を円滑に供給し得るや否やは、この市の盛衰に関係を持つ極めて重大な問題である。運輸が産業経済の動脈であり、更には運輸が経済に先行するとまでいわれる所以である。また、将来長期に亘つての経済成長は対応一年一年増大する輸送需要に即応するためには事業者個々の規模の拡充と経済基盤の確立が必要である。然るに川崎市の貨物自動車運送事業を営むものは約100社所有自動車数は大小を通じ約1,600車輛であり、そのうち一二社を除き所謂中小企業でその56%は10輛以下の事業者である。上述輸送力を叫合して合理的にしかも能率的に運用する為更にはこれを拡充強化するためには強力な団体の結成を必要とする。約3年前川崎地区業者を一丸とする川崎地区トラック輸送協議会連合会と共に輸送秩序の確立に努力を重ね相当の成果を収めてきたが時勢はより一層の団結組織を要求しており、我々はここに強力な組織たるべき川崎地区貨物自動車事業協同組合を設立する次第であります。